

「未来へ投資する旅」

~ 大瀬崎で過ごす深呼吸のひととき ~

今秋、大瀬崎で「大瀬崎みらいにつなぐ債」投資家の皆さまを迎えて

初秋の風が富士の稜線をやわらかく撫でる大瀬崎。ネイチャーイン大瀬館には、「大瀬崎みらいにつなぐ債」第1回の投資家の皆さまが、ご家族やご友人と共に続々とお越しくださいました。直近の2組のご滞在は、いずれも温かな再会の場に。ひとつのグループは、若き日の同僚が家族ぐるみで集う久々の再会。もうひとつのみなさまは、投資家の甥御さんの結婚披露宴後に開かれた、親族の交流会でした。

心がほどけていく滞在

~ 自然と共に流れる時間 ~

両グループとも、土曜の夕暮れに奥駿河湾沿いをドライブしながらご来館。海辺棟4室ワンフロアと貸切眺望風呂を利用され波音と夕陽に包まれながらのん



びりと過ごされました。19時からの夕食は『駿河湾まんなか食堂』にて。駿河湾の幸と地元野菜を生かしたコースを囲み、窓の外にまたたく船の灯を眺めながら笑い声がこぼれます。「仕事仲間の時とは違う顔で語り合えた」「自然の中だと時間がゆっくり流れるね」そんな言葉が、秋の夜風に溶けていきました。

翌朝7時からは、真木久美子ガイドによる「ネイチャーインツアー」へ。樹齢千年を超えるビャクシン樹林や神池を巡り、岬の風を胸いっぱいに吸い込む奇跡の1時間。



皆さまが自然と一体になり、深い呼吸を取り戻す姿が印象的でした。朝食のあとは、体験ダイビングやシュノーケリング、駿河湾の深層海水の薪焼き塩づくり見学ツアーへ。それぞれが海の透明な感触や潮の香りを全身で受け止め、「心も呼吸しているようだった」と語ってくださいました。

「投資」から「共生」へ ―― 未来を感じる新しい価値のかたち

今回の滞在には、共通の想いがありました。それは、投資という行動が、地域の未来を照らす実感をもてることです。都会の会議室やデジタル画面では味わえない、自然資本と人の呼吸が重なる瞬間を体験することこそ「大瀬崎みらいにつなぐ債」の本質です。



秋本番の大瀬崎は、空も海も深く澄みわたり、まさに自然と心が共鳴する季節です。

ネイチャーイン大瀬館は、これからも人と自然が共生する、投資の 物語を、みなさまと共に紡いでまいります。

> 問い合わせ先:ネイチャーイン大瀬館 広報担当:宮島友香 電話 080 4198 2270